

# 気象データ活用事例と可能性

~AI・IoT時代の気象データ活用において重要なこと~

2019.12.3

2019年度 気象ビジネス推進コンソーシアムセミナー in 大阪

YuMake合同会社 代表社員 佐藤 拓也





# 佐藤 拓也 Takuya Sato





# YuMake YuMake合同会社代表社員

大学院時代、気象シミュレーションによる研究を行う。その後、SE、民間気象情報会社を経て、気象業界を変えるべく独立。気象データの提供を通じて、アプリやWebサービス、データ分析サービスの付加価値向上に取り組んでいる。総務省 地域情報化アドバイザー。防災士。

CODE for IKOMA 代表 総務省 地域情報化アドバイザー 一般社団法人コード・フォー・ジャパン理事 一般社団法人シビックテックジャパン理事

大阪市立大学 都市防災教育研究センター 特別研究員















# おしながき

- i. YuMake合同会社のご紹介
- ii. 気象情報API活用事例とデータ分析事例
- iii. AI・IoT時代の気象データ活用において重要なこと
  - \* 印刷版資料には含まれません







# . YuMake合同会社のご紹介







#### 気象情報提供・予報士サポート事業

気象情報データ提供・気象情報API(YuMake Weather API)提供 気象センサーを配置することによるピンポイントデータ収集・活用 気象予報士による、気象状況判断支援・レポートサービス

#### YuMake Business Field



#### <u>防災・減災ソリューション事業</u>

気象防災セミナー コミュニティ支援 (内閣官房・国土強靱化推進室 レジリ学園)



#### CivicTechソリューション事業

地域課題を元にした、Webサイト・ Webシステム・サービス開発

オープンデータコンサルティング アイデアソン・ハッカソン等の企画運営



#### YuMake Weather API







#### YuMake気象情報APIの特徴

- ① 使いやすいjson / jsonp 形式で提供
- ② 商用利用可能なAPI
- ③ 従量課金プランの低コストから始められる料金体系

#### [天気予報]

- ◆ 今日明日天気予報API
- ◆ 週間天気予報API
- ◆ 3時間天気予報API
- ◆ 時系列天気予報API
- ◆ 日射量予測API

#### [観測系情報]

- ◆ 推計気象分布API
- ◆ 日の出日の入りAPI
- ◆ 潮汐情報API
- ◆ 降水ナウキャストAPI
- ◆ 雷ナウキャストAPI
- ◆ 竜巻発生確度ナウキャストAPI

#### [防災情報]

- ◆ 特別警報・警報・注意報API
- ◆ 地震情報API
- ◆ 土砂災害警戒情報API
- ◆ 竜巻注意情報API
- ◆ 噴火警報API



## データ分析向け過去データ提供



#### 気象過去データ提供の特徴

- ① CSV形式で、まとまった期間のデータ提供
- ② データフォーマットのカスタマイズも可能
- ③ 観測地点の緯度経度、観測器の高さなどの情報も提供可能

#### [過去の天気予報]

- ◆ 今日明日天気予報
- ◆週間天気予報
- ◆ 時系列天気予報

#### 「過去観測データ」

- ◆アメダス
- ◆ 気象官署
- ◆ 平年値データ

#### [過去メッシュ情報]

- ◆ 推計気象分布(1kmメッシュ)
- ◆ 再解析データ(5kmメッシュ)
- ◆ 推計震度分布 (約500mメッシュ: 3次メッシュ KML)

提供実績:アパレル、大学(研究用途)、小売、農業、建築、データビジュアライズ等



## 気象IoTソリューション

アメダス等の観測点がなく観測が必要な所について、気象IoTセンサーの提供を行っています。 複数分野で複数のセンサーの運用実績があるため、センサーの特徴を踏まえてご提案することが可能です。





[Netatmo (ネタトモ)]



[ カメラ付き気象センサー ]



[ KOSENウェザーステーション]

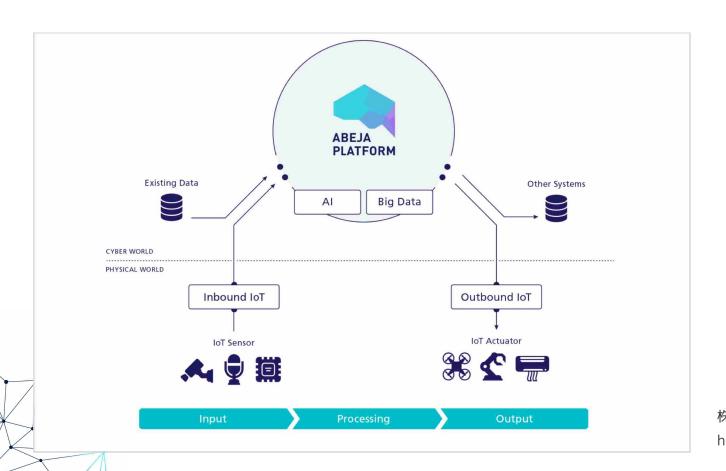


[日射量観測対応気象IoTセンサー]



## 気象データ分析プラットフォーム提供

YuMakeは、画像解析・Deep Learning解析・大量データを分散技術で高速処理させることが可能な、ABEJA Platformの気象データ提供パートナーです。





株式会社ABEJA様 HPより https://www.abeja.asia/abejaplatform/



## 気象データ分析サービス

気象データがお客様のビジネスでどのように活用できるか、データサイエンティストおよび 気象予報士の知見を活かしながら提供して参ります。

気象データとの相関があるか~モデル構築~レポート作成まで

#### 【サービス提供内容】



各種気象データ活用に関する網羅的な診断



統計解析と機械学習による予測モデル提供



お客様に合わせた予測モデル構築



専門家の知見に基づく分析結果のレポート作成





#### Our Clients















Ginza Sony Park















# ii. 気象情報API活用事例とデータ分析事例







# 気象情報API 活用事例





## YuMake気象情報API 活用事例



クルージングに来られるお客様の参考情報として提供 小樽運河クルーズ様 https://otaru.cc/



OZmallアプリへの情報提供 レストラン・ホテル・サロン・スパ等

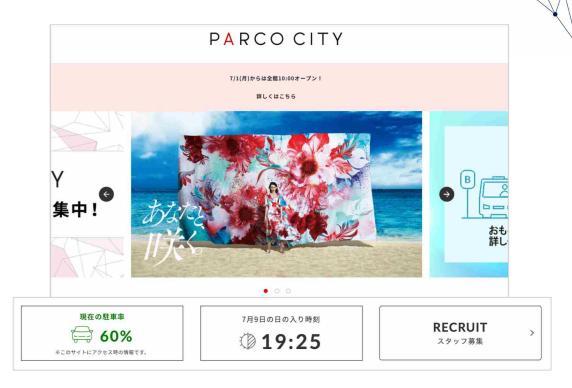
スターツ出版様 http://www.ozmall.co.jp/ YuMake

## YuMake気象情報API 活用事例



Ginza Sony Parkホームページ 現在の天気と気温を表示

https://www.ginzasonypark.jp/



沖縄最大級の商業施設 Parco Cityホームページ 当日の日の入り時刻を表示

https://www.parcocity.jp/



#### YuMake気象情報API 活用事例

「ユニロボット株式会社 様]

AI搭載のロボットコンシェルジュ「ユニボ」。思い出の記録や見守り、旅行の予約など、 ご家庭のコンシェルジュとして活躍。天気予報を聞くと答えてくれたり、「今日は雨が降 りそうだよ、傘は持ったかい?」といった、天気に応じた情報提供も行ってくれます。

利用API: 今日明日天気予報、週間天気予報

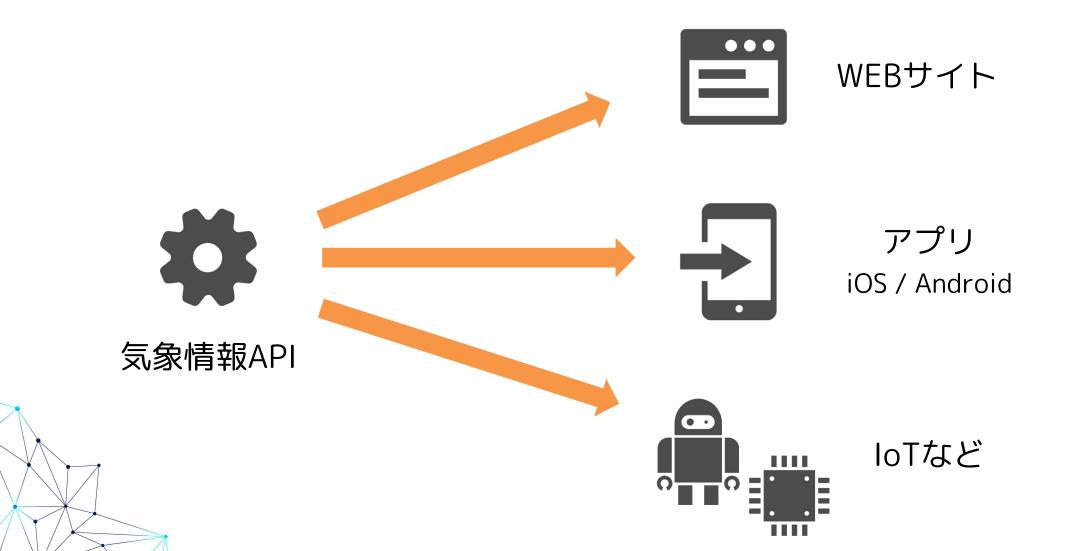






## APIは様々なものと繋がる









# データ分析事例





#### API・過去気象データ 活用事例

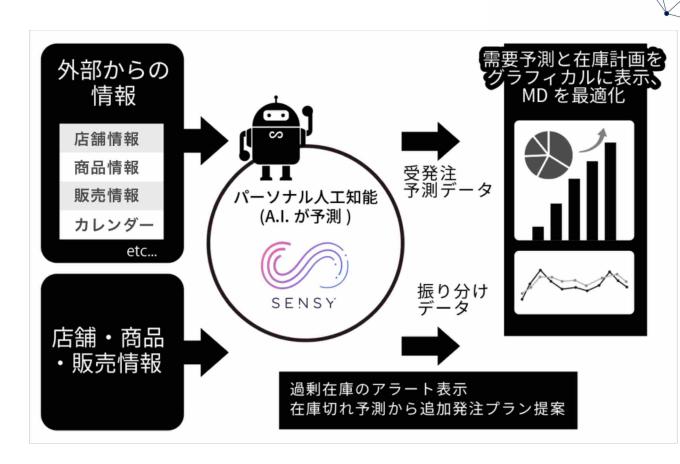
#### [SENSY株式会社 様]

パーソナル人工知能SENSYのプラットフォームを活 用したサービスを提供している、SENSY株式会社。

SENSY株式会社のビジネス向け需要予測ツール「SENSY MD」では、数10万アイテムの売上をお客様単位・アイテム単位で予測し、商品発注・仕入などのMD計画を最適化します。

アパレルなどのメーカー向け、百貨店・スーパー・コンビニエンスストア等の小売向けの需要予測・MD最適化で導入され、外部情報として気象情報が利用されています。

利用API : 今日明日天気予報、週間天気予報





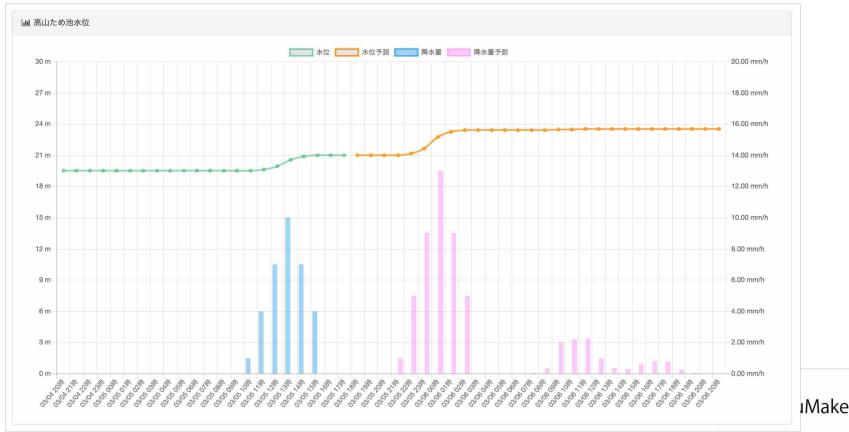
## API・IoT気象センサー 活用事例

「近畿大学農学部×YuMake合同会社×三ツ星産業]

ため池の水位と気象状況の関係を調べるため、水位計と気象センサーを現地に設置し、データを観測。また、観測したデータをAIで分析しモデルを構築することで、簡易的な水位予測を可能にしました。

今後、精度を高めるため、ため池の水位に関係する他のパラメータの情報を取得していきます。

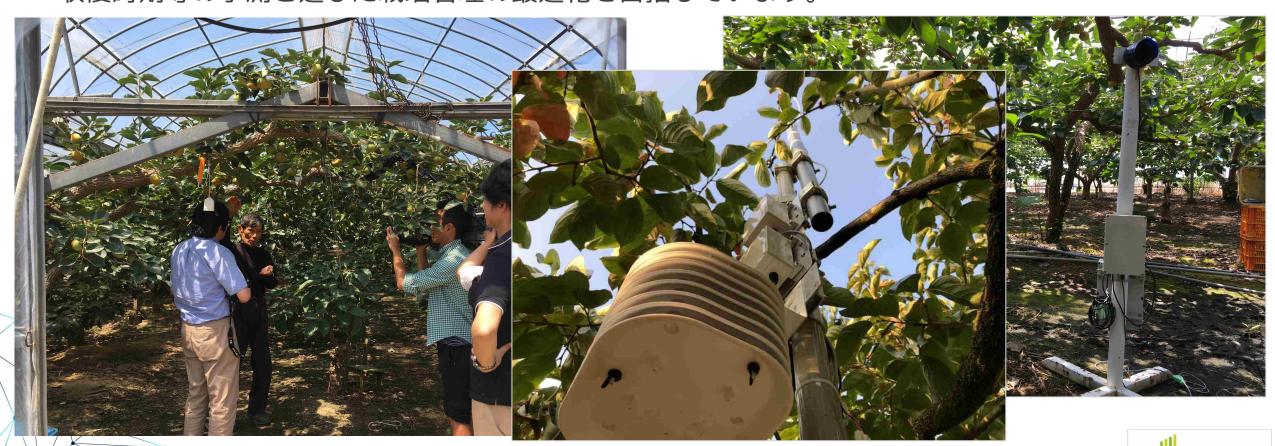




## API・IoT気象センサー 活用事例

「近畿大学農学部×五條吉野土地改良区×YuMake合同会社ほか企業連合]

「奈良から発信する柿生産スマート化コンソーシアム」として、柿栽培経験の伝承、作業量軽減、 収穫時期等の予測と通じた栽培管理の最適化を目指しています。



柿栽培のビニールハウス

気象センサーと撮影用カメラ

YuMake



# YuMakeのデータ分析サービスは続々登場!



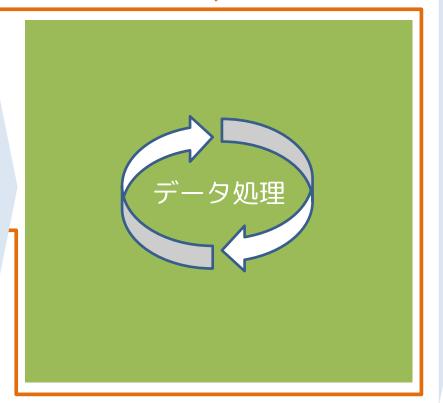


## YuMake気象データAnalyzer

YuMake 気象データAnalyzer

気象 データ

> お客様 データ



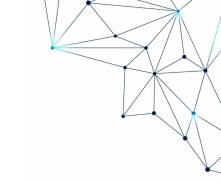
指標候補

影響因子候補

予測モデル

YuMake

お客様の持つデータと気象データを組み合わせ、Analyzerで分析することにより 指標候補、影響因子交互、予測モデルを解析するサービス



気象データの活用に関する発想で、 御社のビジネスのチカラになります



ありがとうございました!



